

古河市上下水道事業運営審議会への諮問について

1. 概 要

古河市水道事業は安全で安心な水を供給するため、日常的に浄水場や水道管等の水道施設を維持管理、更新を実施しております。

こうした中、水道施設の老朽化が顕在化しており、更新の必要性が増大していくことが水道事業の重要な課題です。

また、安定した水利権取得のために参画している思川開発事業は、令和6年度に南摩ダムが完成し、翌年の令和7年度から水源開発負担金が発生することから厳しい経営環境が見込まれるところです。

今後、人口減少が続く中、将来にわたって安全、安心な水道サービスを提供していくことができるよう適正な水道料金の水準について、令和5年1月26日に古河市上下水道事業運営審議会に諮問いたしました。

2. 検討期間

令和5年度まで